

G★U★M★B★O

「16年間有難う御座いました」

平成29年5月19日

2001年6月1日、不況の真ただ中、右も左も判らないまま10人程の仲間が集まり、クリエイティブ・システムが、この世に産声を上げました。それから、17期目を迎えようとしています。

当初は、1年間すらも乗り越えられるか、不安でいっぱい船出でした。この間、非常に苦しい時期もありましたが、素晴らしい仲間と顧客に支えられました。お陰様で、離職者は少なく、仲間も増えた16年間でした。また、欠損を計上することなく、今日までこられた事に感謝しています。

私は、2017年5月26日をもって、取締役及び代表取締役社長を退任し、後任に、谷野部長が代表取締役社長に就任致します。辞任するに至っては、色々と理由はあります。大きな要因は、設立当初から目標としていた内容を大幅にクリアした達成感からか、緊迫感が緩んでしまったことです。今一度、気持ちを引き締め、新たな目標に向かって気持ちを再度奮い立たせることが出来ませんでした。そして、体力的・精神的にも限界を感じてしまいました。このままでは、クリエイティブ・システムの将来及び、社員の皆さんに多大な影響を与えてしまうと判断し、退任を決意しました。

また、来期の引き合い状況、顧客取引の継続性、内部留保等を考慮すると、事業承継は、今のタイミングが最良と判断しました。クリエイティブ・システムは皆さんの会社です、社員一人一人が個々の殻を破り、成長を図ると共に、次期社長及び経営陣の下で、長寿企業を見据えたイノベーションを構築して下さい。皆さん一丸となってクリエイティブ・システムを盛り上げて頂きたいと思います。

飯田町のクリエイティブ・システムからスタートし浜松のそして、日本のクリエイティブ・システムへと飛躍する事を期待しています。小生もサラリーマン、経営者、そして、引退後の第3の人生を歩みます。微力ながら手助けできれば幸いです。充実した16年間を過ごすことができ、また、社員の皆さんと苦楽を共にできた事に感謝しています。16年間、誠に有難う御座いました。

原田 剛



大英自然史博物館展にいつてきました(記者:日浦)

先日、話題の「大英自然史博物館展」を見るために、国立科学博物館に行ってきました。この「大英自然史博物館展」は、東京都台東区上野公園にある国立科学博物館の特設展です。大英自然史博物館所蔵の自然史にまつわる標本などが、収集した人物の紹介とともに展示してあります。ほとんどが、日本では初公開ということです。全体としては、大英博物館の紹介に始まり、自然科学という学問を紹介する形を取っています。

目玉は「始祖鳥の化石」や「サーベルタイガーの全身骨格標本」等、絶滅した動物の化石や骨格標本、剥製です。始祖鳥はその解明の歴史が簡単に紹介されており、大きくスペースを取っていました。

しかしながら、自分が一番目を奪われたのは「プラチナコガネ」なる虫の標本です。展示用照明の反射で、まるで宝石のごとく輝く外殻でした。その輝きは、光の反射で虫の形が良くわからないほどです。よほどきれいに反射しているのか、一見透明にも見えます。七色の光沢をもつ虫などはよく目にしますが、光り輝く虫はそうそうお目にかかれぬはず。

ぜひとも、この機会に光り輝く昆虫「プラチナコガネ」をご照覧あれ！！

大英自然史博物館展は6月11日まで、行われています。



気になったこと(記者:杉浦)

暑い日だったり、快適な日だったり、変化の大きな今日この頃、皆様、如何お過ごしでしょうか？ これからの季節、体調管理に厳しい編集長です。

日々進化していくテクノロジーに気になる未来は・・・ こんなニュースがありました。今後の10年から20年で仕事の自動化が進み、47%の人の仕事がなくなる。そんな研究結果が出たそうです。人の仕事を減らす大きな原因は、1.供給過剰、2.技術革新、3.消費者の行動の変化、です。資格を持っているから安泰というのも過去の事らしく、会計士・司法書士・行政書士なども、専門資格所持者の増加により、供給過多の傾向にあるようです。当然ながら、過多となれば仕事の価値が下がります。

IT やロボット・AI の技術革新による仕事の代替で、Amazon 登場後、本屋の数は減少し、2000年の21,495店から2015年は13,488店と、約40%がなくなりました。また、AIが学習可能な製造業・翻訳業・webデザイナーなどや、ロボットで代替可能な分野では、人の仕事は減っていくでしょう。ネットの普及からも小売店は影響を受けています。価格検索サイトからお得なお店を検索することが可能になりました。店頭で商品を見ても、買うのはネットとなり、家電量販店などは大きな影響を受けています。

また、新聞業界も10年間で20%ぐらいの売り上げ減となっています。創造性、協調性が必要な業務や、非定型な業務は、将来においても人が担って行く仕事です。その一方で、特別な知識・スキルが求められない職業、データの分析や秩序的・体系的な操作が求められる職業は、人工知能・ロボットにより代替えられる可能性が高いです。

これから激動！？ の時代が到来します。現在、働いている年代の人、これから社会に出ていく人は、より創造性と協調性を高め、それらのスキルを習得することが求められます。悩ましいことですが、お仕事がんばりましょう。それでは皆様ごきげんよ～～^^ノシ